

# 武雄市民報

日本共産党武雄市委員会  
 武雄市武雄町大字武雄4092-1  
 電話(23)1493  
 武雄市議会議員 江原一雄  
 武雄市山内町大字大野6772  
 携帯09020846402  
 生活相談はお気軽に相談ください

JCP 武雄	検索
政治革新の道しるべ、 真実つたえ希望はこぼ	
<b>しんぶん 赤旗</b>	
日刊	●月 3497円
日曜版	●月 930円

**江原議員**  
 世論調査を紹介し  
 ておりますように、  
 一内閣の決定で国葬  
 を行うことは憲法違  
 反だからです。

私は、市長が半旗  
 を掲げると言われましたが、市民  
 国民を分断している、この政府の  
 強硬な姿勢に対して「半旗」を掲  
 げることに対しても止めるべきだ  
 と申し上げておきたいと思いま  
 す。

得ないまま進めてきました。監  
 査委員会に「監査請求」、一昨年  
 12月末佐賀地裁に「住民訴訟」  
 の提訴を起しました。また、同  
 僚議員からも質問がありました。  
 総務部長に質問です。この戸別受  
 信機は動産ですか、動産ではない  
 のですか。再度答弁を。  
**総務部長**  
 一般的には動産ということ  
 です。  
**江原議員**  
 不動産以外は全て動産と定義  
 されています。これ、管理台帳に  
 のせてあるのですか。  
**総務部理事**  
 一般的に公会計上の分類では、  
 物品単価が50万円未満のもの  
 は、費用、物品費に計上される。  
**江原議員**  
 (左の写真)市民に貸与申請書  
 兼同意書を取られたが、この戸別  
 受信機の所有者は誰ですか  
**総務部理事**  
 所有者につきましては、武雄  
 市ということになります。  
**江原議員**  
 今、ようやく市のものだとお  
 認めになりました。  
 ケーブルワン社と契約された  
 5億7841万2200円です。  
 1万5千台の予定が約1万台の世  
 帯に設置です。支払金額は4億5  
 48万6620円です。市条例に  
 ある「議会の議決」が必要な  
 切実な市民要求を取り上げて  
 ⑤道路行政について  
**江原議員**  
 北方町の市道九羽見線(下の  
 写真)で歩行自転車の交通妨害の  
 草が生い茂っていることで市に除  
 草を要望していましたが除草でき  
 ませんでした。しかし毎回毎回です  
 半永久的な対応ができないのか。  
**まちづくり部長**  
 効果的な除草対策検討したい

## 江原一雄の9月市議会報告 (一般質問から)



### 新幹線武雄市負担金及び 関係経費約15億円

#### ①新幹線問題、光と影について 江原議員

この間、武雄市が新幹線建設  
 費に投入してきた金額はいくらで  
 すか。

#### 営業部長

武雄市の費用負担は7億91  
 00万円です。それと、観光交流  
 センターの費用は、在来線側は9  
 165万4200円、新幹線側は  
 1億5022万2600円です。



5月11日武雄温泉駅に走行試験で入る「かもめ」  
 九州新幹線長崎ルートは、建設費約6197  
 億円です。武雄市がこれまでの建設負担分は  
 7億9100万円。これに武雄温泉駅内の観  
 光交流センター分2億4187万6800  
 円。さらに武雄温泉駅前広場の建設費に4億  
 4863万5000円です。合わせると約1  
 4億8151万1800円となります。



高橋駅(左) 北方駅(右) トイレ封鎖の貼り紙

### JR九州は、高橋、北方駅の トイレ2月末で廃止 市長「JRに、トイレ再開を 要望していく」

#### 江原議員

JRが高橋駅と北方駅のトイ  
 レを2月末で封鎖されています。  
 この張り紙にはびつくりです。

#### 企画部長

昨年10月に、JRから廃止を  
 したいと報告があった。

#### 市長

今後もJRに対してトイレを  
 再開してほしいと要望していま  
 す。

### 「国葬」は憲法違反

#### ②「国葬」について 江原議員

7月8日、大変ショッキング  
 な事件が起こりました。元総理の  
 国葬が進められているが、マスメ  
 ディアによる「国葬」実施に関す  
 る世論調査結果は反対が多数とい  
 います。

現在、市役所のほうに政府か  
 ら申意に関する要請文書は来てお  
 りません。私自身、本来は、国が  
 国葬でやると決定した以上は、中  
 央政府、地方政府、やはりそこは  
 一貫した方針を示すことが必要と  
 個人的には思っておりますが現在  
 はそういう状況です。  
 私としては国が国葬をすると  
 決定した以上は、地方政府である  
 地方自治体も、やはりそこは、何  
 らかの申意を示すことがふさわし  
 いし、適当であると考えておりま  
 す。申意を示すために、市庁舎に  
 半旗を掲げたいと考えておりま  
 す。職員への黙祷は強制しません。  
 当然、教育委員会への要請も行う  
 つもりはありません。  
**教育長**  
 国から国葬に関しまして、申  
 意表明等の要請等もあっております  
 ですので教育委員会としては、特  
 段の対応を予定しておりません。

戸別受信機が「市の所有」  
 なら「議会の議決」が必要  
 ④防災行政無線、戸別受信  
 機について  
**江原議員**  
 これまで、防災行政無線  
 の事業について、議会で取  
 り上げ質問してきました。  
 市長が「議会の議決に付す  
 べき契約を議会の議決を



戸別受信機



国道35号線西谷峠S字カーブ(山内側から)



国道35号線西谷峠S字カーブ(武雄側から)



北方町 市道九羽見線

### 早く改修工事の完成を

#### 江原議員

最後に国道35号線西谷峠(左  
 の写真)のS字カーブ改良工事  
 について、進捗状況の答弁を。  
**まちづくり部長**  
 令和5年度にかけましてJR  
 の鉄道橋の前後の工事を予定され  
 ている。武雄側と山内側の道路改  
 良工事に入る。完成については明  
 言できない。(国土交通省)



# R3年度武雄市一般会計決算の討論について

## 10月3日 決算審査特別委員会

江原議員、6点で

反対討論に立つ

ただいま議案となりました、第65号議案令和3年度武雄市一般会計決算認定について、反対の討論を申し上げます。

令和3年8月14日、豪雨災害に見舞われ、床上床下浸水1,700戸を超える大変な災害となりました。

市民の力を合わせて復旧のための年度でした。

そういう中で、令和3年度の一般会計、歳入総額334億9,693万7,653円です。歳出総額は308億8,728万3,980円となっています。差引残額26億965万3,673円です。

翌年度へ繰り越すべき財源、10億1,122万2,000円を差し引きして、実質収支は15億9,843万2,000円となっています。

この結果、財政運営として、この9月補正予算に繰越金として15億9,243万計上されています。

一昨年度、令和2年度では4億1,361万7,000円です。すから、3.85倍にもなっています。

その結果、基金繰入金として財政調整基金に6億6,500万円、減債基金に2億円、公共施設整備基金に3億6,000万円を、合計12億2,500万円が基金繰入金に戻されています。これは、ため込みの財政運用というものではありませんか。

予算の運用に問題があったと考えるものであります。

担当部長の懲戒処分も公表されていません。軽い処分は公表しなくていいという内部規定だからと、この言い分は通用しません。

### ふるさと納税（大平商会）への委託料総計 1億5890万円に反対

関連して、その歳出について、6点に問題ありとして、その支出に反対を申し上げます。第1に、ふるさと納税業務委託料の416万5,629円です。

業務委託会社、大平商会に業務委託として令和元年度3,637万6,190円、令和2年度1億1,845万6,800円、令和3年度416万5,629円、合計1億5,899万8,619円を受け取りながら、ふるさと納税に寄附をしていただいた約2万8,000件にも及ぶ返礼品の遅延を発生して、その謝罪もなく、また、市議会に設置された「ふるさと納税の委託業務等に関する調査特別委員会」では、証人喚問された証人である、大平商会、田中大志朗氏は、宣誓も証言も拒否する。その行為を断じて許すわけにはいきません。

市民の感情は、いまだ真相解明を求める声は大なるものであります。だからこそ、大平商会に契約不履行として武雄市が求めている3,807万8,803円の返金はもちろんであります。

まして、令和元年から令和3年にわたって武雄市が支払った業務委託料1億5,899万8,619円、まるごと全額、武雄市の不名誉、信用失墜の責任として武雄市は全額の返金を求めることこそ市民の思いに寄り添うものではありませんか。

そして、市長と執行部の責任です。

### 「議会の採決」を していないものは認められない

反対の理由の第2に、防災情報発信システム構築業務委託料2億7,348万6,620円の支出に問題ありです。

前年度、令和2年度に1億3,200万円と合計すれば4億548万6,620円の公金支出となつています。

令和2年度当初予算で示された全体事業費が6億8,690万7,000円の事業計画を示されています。

この防災行政無線の戸別受信機の設置事業での契約金額は5億7,841万2,120円であります。この契約金額は、地方自治法や市の条例に定められている、予定価格が1億5,000万円以上の「工事または製造の請負、その取得または処分」で定められている。「議会の採決」を必要とするものを、市長は「議会の採決」をすることなく支出しているのです。法と条例に則って市の行政事務を執行することは当然ではありませんか。

近隣の他の市町村では、当然「議会の採決」が行われています。この間、市民有志による監査委員会への住民監査請求、そして佐賀地方裁判所への住民訴訟が訴えられてきました。11月18日、判決が予定されています。市長の責任が問われています。

令和2年度一般会計当初予算を審議した令和2年3月11日、総務常任委員会において当時の

担当課長は「6月議会で承認いただければ」と説明しているではありませんか。

また、この9月議会での担当理事は、戸別受信機は「市の所有である」ということを認めた答弁です。まさに防災行政無線、戸別受信機の契約は、「議会の採決」が必要だったと証明されています。市の契約は違法であるとの判決が下されるものと確信するものであります。

### 図書館使用料の 減額はおかしい

第3に、前市長が独断で民間委託した、図書館・歴史資料館指定管理料1億7,803万円の支出です。

私は問題にしてみましたけれど、エントランスホールなどに使用されている物販場所、カフェ、そして子ども図書館のカフェに利用されている面積509平方メートルに、448万255円の行政財産目的外使用料の減額2分の1は撤廃すべきであります。

当初の金額、満額896万510円を請求すべきではありませんか。365日、9時から9時の営業日時であり、文化会館の閉館日のある業者と同じくすべきではありません。100%規定に基づいて徴収すべきであります。

さらに民間委託で廃止された蘭学館の復活です。日本の蘭学の拠点の地として、元に戻すべきことを訴えるものです。

### 花まるに1億円を超えて

第4に、教育費の花まる関係経費の1,213万7,353円です。

予算ベースでは、花まる学習会講師謝金240万円、官民一体型学校改善検討委員会委員謝金11万円、職員旅費17万円、費用弁償26万円、花まるタイ

ムほか教材費289万円、地域学校協働本部事務用品11万円、花まるタイム教材印刷750万4,000円、花まる学習会常駐支援員リース車燃料代6万3,000円、花まる学習会常駐支援員住居借上料131万4,000円、花まる学習会常駐支援員自動車借上料23万8,000円の関連経費です。

この事業が取り入れられたのが平成27年、2015年から7年間をみますと、決算合計金額で9,636万4,432円になつていきます。本年の令和4年度のこの予算を加えますと、これまで支出した金額の総額は1億1,125万3,432円に及んでいます。

「メンが食べる大人」が、この花まる学習会の教育方針です。私はこれまで前市長が独断で導入したときから、公教育の場に入らざるを得ないとして申し上げ、中止することを求めてまいりました。その声は年を追うごとに大きくなつていきます。

10年契約となつていきますから、中止を求めて、その準備をすべきことを申し上げるものであります。

市役所の窓口 「民間委託」は大問題 第5に、窓口業務委託料2,783万8,316円の窓口業務の民間委託料の支出と、窓口カウンター改修工事97万3,500円の支出に反対であります。

市民の個人情報に関する事務は、特別な秘匿が求められる行政事務であります。民間委託にはなじまないものであり、導入のための経費節減という言葉では図られません。もとに戻すべきであります。

マイナンバーカードの 強制は反対 今問われているのは、政府は来年度からマイナンバーカードの取得率を普通交付税に算定し、全国の平均値以下には厳しい措置を検討するとまで表明しています。このような国、政府の強権的な措置は撤廃すべきであると声を大にして、政府に市長は物申すべきことだと訴えるものであります。

以上、反対の理由を指摘し、令和3年度一般会計決算の認定に對して、認定しがたいとして、反対の討論といたします。

採決の結果は、江原議員ほか全員賛成でした。

統一協会と自民党 との癒着底なし? 43年前の「山内民報」で「国際勝共連合―統一教会のインチャキ商法・募金にご注意を」として報道し、被害者の救済に取り組んでいました。

